

未来立憲民主ちば

議会だより
2022年 春号

私たちは市民の皆様の声をかたちにします！

お近くの議員または未来立憲民主ちばへお気軽にお寄せください。

TEL : 043-245-5482
FAX : 043-245-5566

〒260-8722 千葉市中央区千葉港 1-1 千葉市議会事務局内
ホームページ <http://miraiminshu.com/>
E-mail: chiba@miraiminshu.com



私ども「未来立憲民主ちば」は、立憲民主党所属議員8名と無所属議員3名の計11名で会派を形成しており、千葉市議会第2会派となります。「未来立憲民主ちば」は、「真の二元代表制の一翼を担う健全かつ清新な議会運営」を標榜する中核会派として、会派の諸活動ならびに、それぞれの議員の地域における精力的な各種活動と対話を通じて得た「市民の切実な要望」を重点事項として絞り込み、新年度予算を要望し、予算化へ取り組みました。今後も神谷市長の与党会派の立ち位置で、引き続き、財政健全化に向けた取り組みを堅持しつつ、未来への投資を適切に行い、市民誰もが真に「夢と希望を育み、生涯を託していける」郷土千葉市を目指した市政運営を求め、会派一丸となって取り組んでいきます。

保育の質の向上と待機児童ゼロ継続へ！

● 保育士等処遇改善～質の向上へ～

【月額9,000円程度の賃金引上げへ】
対象施設：保育園等、子どもルーム
児童養護施設等、アフタースクール

● 子どもルーム整備・運営

就労などにより昼間家庭に保護者がいない児童を対象に、放課後の遊びや生活の場を提供する子どもルームの運営、待機児童解消に向けた施設整備を行います。

【夏季休業時拡大枠の実施】土曜日開所時間延長 8:00～16:30 → 8:00～19:00

● アフタースクール事業の拡大へ！

小学生の放課後を安全・安心に過ごせる居場所と多様な体験・活動の機会を提供するアフタースクールを全校実施に向けて働きかけを行っています。
実施校の拡大 18校→24校
令和5年度実施校を10校拡大向け開設準備

市民サービス～ワンストップサービス完結へ～

区役所での手続きが、一つの窓口で全て完結できるしくみ「ワンストップサービス」実現に向け、これまで取り組みを重ねてきました。新年度で本格的に開始となる「おくやみコーナー」と「転出入手続き」で、全ての手続きが一つの窓口で可能となります。

● おくやみコーナーを全区で開始へ！

緑区で先行運用されてきましたが、新年度より全区に設置となります。死亡に伴う手続きにおいて、申請書の代行作成などの支援を行います。

【主な手続き（約50の手続き）】

- ・住民異動の届出（世帯主変更届）
- ・国民年金受給停止の手続き
- ・国民健康保険の届出
- ・介護保険被保険者証の返還
- ・ひとり親家庭向け支援の手続き
- ・児童手当に関する手続き
- ・相続人代表者の指定 等

● 転出入手続きワンストップ化へ！

マイナンバーカード所有者が、転出入手続きをワンストップで行うことが可能となります。マイナポータルから転出届を提出された方は、転入出先市町村窓口に来庁して、あらかじめ用意された転入届に署名するのみで転出入手続きが完了します。令和5年1～2月運用開始予定（国想定）

スクールサポートスタッフ全校配置継続へ！

会派より求めてきました全市立の小・中・高・特別支援学校へスクールサポートスタッフ（教員に代わって資料作成や授業準備等を行う教員をサポートするスタッフ）の全校配置を、今年度実現することができ、来年度も継続となりました。教職員の負担軽減と子どもたちへの更なる教育の充実に向け、引き続き取り組んでいきます。

トイレ改修を令和6年度末までに全校実施へ！

全市立学校の環境整備としてトイレの洋式化、ドライ化が残り3年で実現する見込みです。新年度は小学校に10校、中学校に5校、特別支援学校2校の見込みです（令和4年度末で65.1%）。

ロシアによるウクライナ軍事侵攻に対する決議を全会一致で可決！

「国際社会と連携し、あらゆる外交手段を駆使して、ロシアの軍事侵攻の停止と即時無条件での撤退、平和の実現に向け行動するとともに、在留邦人の安全確保や国民生活にもたらす影響への対策に万全を尽くすよう強く求める」

令和4年度の会派要望により予算化された事業

予算化された事業をピックアップ



神谷市政となってから最初の予算編成に向け、会派としても市長との政策協定に基づく予算要望書を提出しました。
予算化できました主な事業です。

児童相談所の体制強化!



●児童相談所を現施設内で東部児童相談所と西部児童相談所の2所体制とし、児童虐待等への対応の迅速化、的確化を図ります。

防犯カメラ設置補助拡充へ!



●町内自治会等での設置補助促進として、補助率を上げることができました。地域の防犯抑止力の向上へ、更なる設置エリアの拡大を目指します。
補助率 1/2→3/4 上限額 20万円→30万円

災害対応力の強化に向けて、総合防災情報システム整備へ!



●新庁舎に設置する危機管理センターでの災害対応を支援するシステムとして構築します。災害情報収集、情報活用、情報発信の各機能と統合型 GIS (地図情報システム) を構築し、災害対応力を強化します。

浸水被害の軽減と対策の強化へ!



●雨水対策重点地区整備基本方針に基づいた浸水リスクの高い「重点地区」、その他「一般地区」において、雨水管渠や貯留槽などの整備、更に令和元年10月の大雨により浸水被害を受けた地区の浸水対策を行います。
雨水整備 (重点地区) 弁天、宮崎、みつわ台、都町
雨水整備 (一般地区) 浜野町、千城台南、誉田町、稲毛海岸 他

学校給食費、第三子以降無償化を継続!



●多子世帯の子育てに対する経済的負担の軽減を図るため、令和4年1月から実施の第3子以降の義務教育期間における市立学校の学校給食費の無償化を引き続き実施します。

動物愛護施策の強化・動物の課題への支援!



●地域に生息する飼い主のいない猫の不妊去勢手術の頭数拡充します。(年300頭→360頭)

グリーンスローモビリティ導入へ!



●スポット的に公共交通のアクセスが困難な地域の対策として、地域が主体となって運行する持続可能な地域交通のモデルを確立するため、グリーンスローモビリティの実証調査を実施します。

外房有料道路の無料化実現へ!



●令和5年2月1日より鎌取付近から茂原市大沢付近までの千葉市への移管とともに、全線が無料化となります。

発達障害者支援体制の強化へ!



●発達障害が疑われる児童を早期に発見し、早期治療に繋げるため、発達障害者支援センターの巡回相談員を2人→4人に増員します。

加曽利貝塚の魅力向上へ!



●特別史跡加曽利貝塚の魅力や重要性を多くの方に知ってもらうため、史跡及び新博物館の整備 (令和9年開館) や縄文貝塚文化の研究を進めます。

新型コロナウイルス感染症対策継続へ!



●昨年度に続き、医療提供体制の確保を行うほか、新型コロナウイルス感染症相談センターの運営やPCR検査等を行います。

- 医療提供体制
 - 軽症者等の宿泊療養施設の確保
 - 入院医療費の公費負担 など
- 保健所体制
 - 新型コロナウイルス感染症相談センター運営
 - 医療機関で行うPCR等検査費用の公費負担 など

その他、予算化された主な事業

新規

- 重層的・包括的相談支援体制の構築
- 市内観光バス活用促進
- 生命の安全教育推進
- ネットパトロール
- ヤングケアラー支援体制強化
- 中小企業者事業継続支援金
- 子ども家庭総合支援拠点運営・整備
- 里親委託前養育等支援
- 新児童相談所整備基本計画の策定
- 里親サポーター制度
- 里子に起因する事故等に対応する賠償責任
- ネット・ゼロ・エネルギー・ビル (ZEB) 普及促進

拡充

- 防災ラジオの更新
- 女性のためのつながりサポート
- あなたが使える制度お知らせサービス
- 生活困窮者対策
- 妊娠・出産包括支援
- 生活保護世帯等に対する学習・生活支援
- あんしんケアセンターの充実
- 放課後児童健全育成事業補助等
- 子どもの貧困対策 総合コーディネート
- 不登校対策
- 学校外教育バウチャー
- 加曽利貝塚の魅力向上
- 食品ロス削減普及啓発
- 電気自動車 (EV) 等購入費補助
- 一般住宅用充給設備 (V2H) 購入費補助
- 家庭用燃料電池システム (エネファーム)
- 下水資源の有効利用
- 浸水被害の軽減と対策の強化
- 環境事業所へのキャッシュレス決済の導入
- 耕作放棄地の再生推進
- 有害鳥獣対策の推進
- 小学校の水泳学習における民間スイミングスクール活用



未来立憲民主ちば



http://miraiminshu.com/
お気軽にお問い合わせ下さい。

